



5 大会前に県消防学校の教官から指導を受けました。

6 連日の夜間練習でホースを巻く団員たち。大会が近づくにつれ、その手にも力がかもります。

7 少しでも良いコンディションで練習をするために、ワイパーで水かきをする団員たち。



6



7



3



8



9

練習を始めたとき春だった季節は、いつしか冬に差しかかっていた。

「こんなに訓練に出てくる回数が多い年はもうないだろう。」と、ある団員は言います。

ときには衝突し、涙を流し、壁にぶつかり、苦しみながらも戦い抜いた7か月。

全てが終わった団員たちの顔は、やり遂げたという充足感に満ちあふれています。

選手だけではない、団員、家族、地元の方々、ほかの分団の仲間など、みんなでつかみ取った宝物。

一言では言い表すことのできない、『みんなの力』の結晶なのです。

8 応援席は満員御礼。必勝祈願ののぼりがはためます。

9 県大会でともに競い合った座間市、南足柄市、大井町の消防団員の皆さんが、はるばる激励にかけつけてくれました。

10 演技終了後、7か月間を一緒に戦い抜いた分団員全員で記念撮影です。



補助員 はしもとかずあき 橋本一明さん



10